

## VRE（バンコマイシン耐性腸球菌）院内アウトブレイク終息のお知らせ

愛仁会井上病院におきまして、2017年4月に入院中の患者様からVREが検出されたことをご報告いたしました（第1報：2017年6月26日、第2報：2017年9月14日）。その後の経緯について改めてご報告いたします。

2017年4月10日に当院で入院中の患者様よりVREの検出を認めました。VRE検出後、ただちに大阪府吹田保健所へ届出を行い、行政および感染対策の専門家の方々のご助言をいただき、感染防止対策（手指衛生の徹底、個人防護具の適正使用、院内環境清掃・消毒の徹底、抗菌薬の適正使用など）を徹底してまいりました。

2019年7月15日を最後に新規のVREの検出を認めておらず、感染管理専門家、保健所と相談し、2019年11月30日に終息と判断しましたのでご報告いたします。

入院中の患者様、ご家族の皆様、ご面会の皆様、周辺医療機関の皆様をはじめ多くの方々に多大なご迷惑とご心配をおかしましたことを、深くお詫び申し上げます。

VREについては終息となりましたが、病院職員一同更なる院内感染対策の強化、徹底に努める所存でございます。

最後になりましたが、本件においてご指導賜りました大阪府吹田保健所、大阪市立大学医学部附属病院 感染制御部、大阪大学医学部附属病院感染制御部の皆様に深く感謝申し上げます。

2019年12月 1日  
病院長 辻本 吉広